

達成度：H22.3.31(見込)の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

## 社会教育課の目標（平成21年度）自己評価書

社会教育課長 濱野 敏幸

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p><b>1 生涯学習の推進（社会教育班）</b></p> <p>近年の社会環境、生活環境の急速な変化に対応するためには、自ら学習を継続させる必要があり、いつでも個人が必要とする学習機会の提供に努めます。また、生涯学習推進のため家庭、学校、地域、各種団体、行政が連携して各種事業に取り組みを行います。</p> <p>(1) 生涯学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・順天堂大学生涯学習公開講座の4回の実施</li> <li>・生涯学習フェスティバル開催に伴う実行委員会への支援</li> <li>・生涯学習計画の見直し（平成21年度から5か年間の計画期間）</li> </ul>	3	<p>(1) 生涯学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・印旛村と共同で全4回の公開講座を開催し、親子60名の参加がありました。親子でスポーツを行うことにより、身体健康は勿論であるが、親子のコミュニケーションが図れ、家庭教育の面からも心の健康が築かれました。</li> <li>・生涯学習フェスティバル開催に伴う実行委員会への支援を行い、町民の芸術文化に対する関心を高め、より多くの町民が日頃の学習活動の成果を発表する場の提供に協力しました。</li> <li>・生涯学習計画については、他市町村の状況等を調査し検討しました。今後も検討して見直し作業を行います。</li> </ul>

<p>(2) 家庭教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の家庭教育学級の運営（ローズマリー学級7回・なずな学級7回）</li> <li>・学校の家庭教育学級への支援（酒々井小学校・大室台小学校・酒々井中学校）</li> <li>・家庭教育相談員による週2回（火・木）の家庭教育相談の対応</li> <li>・家庭教育学級生を対象に健康福祉課と共催して食育講習会を4回実施</li> </ul> <p>(3) 青少年健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども会事業への支援（球技大会・映画会・体験教室）</li> <li>・青少年相談員事業への支援（春事業・平和を考える映画会共催・スポレク祭綱引き大会・たこ作り教室・たこあげ大会・防犯パトロール）</li> </ul>	<p>4</p> <p>4</p>	<p>(2) 家庭教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の家庭教育学級の運営を行いました。（ローズマリー学級、9回延べ84名・なずな学級、8回延べ96名）</li> <li>・学校の家庭教育学級への支援を行いました。（酒々井小学校、7回延べ114名・大室台小学校、8回延べ136名・酒々井中学校、6回延べ80名）</li> </ul> <p>様々な体験や活動をとおして、家庭における教育力の向上を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週2回家庭教育相談員を配置し、相談体制を整えました。また、家庭教育学級の学級生に対し適切に相談・指導することができました。</li> <li>・「いつもの食材でいつもと違う食卓」と題して、メルキュールホテル成田・総料理長、ホテル日航成田・ヘッドシェフを招いて調理実習と「家庭における食育」と題して、食育インストラクターの講演を4回開催しました。</li> </ul> <p>（参加人数 1・2回目27名・3・4回目25名）</p> <p>(3) 青少年健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども会事業への支援を行い、球技大会240名、環境を考える映画会261名、体験教室150名、環境促進事業延べ361名の参加がありました。各行事をとおして子どもたちの多様な体験活動の機会の充実を図り、思いやりの心や社会性、自ら考え行動できる力などを培っていくなど重要な役割を果たしました。</li> <li>・青少年相談員事業への支援を行いました。（ニュースポーツ教室114名参加・映画会250名参加・たこ作り教室たこあげ大会53名参加・防犯パトロール4回実施）</li> </ul>
---	-------------------	---

<p>(4) 成人教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人式（1月10日開催予定）の開催と実行委員会への支援（実行委員主催の成人式の実施）</li> </ul> <p>(5) 人権教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育セミナーの開催（年7回開催、各種団体と共催）</li> <li>・人権教育の啓発活動（ビデオなどの貸し出し）</li> <li>・「子どもの映画鑑賞普及事業」の補助金で中学校の人権集会において「ウイニング・パス」を上映</li> </ul> <p>(6) 社会教育団体等への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA・婦人会・ユネスコ・文化協会・ボーイスカウト・ガールスカウト・B-Net子どもセンター</li> </ul>	<p>4</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>各種事業や防犯パトロールをとおして、青少年の健全育成と非行防止を図りました。</p> <p>(4) 成人教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人になったことを自覚し、社会連帯と自立の精神のもと、未来をたくましく生き抜こうとする青年の門出を祝い励ますため、成人式の開催と実行委員会への支援を行いました。実行委員が主催となり式を進行し、新成人147名の参加がありました。</li> </ul> <p>(5) 人権教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育セミナーを7回開催し延べ576名の参加者がありました。また、人権教育の啓発活動としてビデオなどの貸し出しを行いました。あらゆる人権問題の解消に目指し、人権に対する理解を求め、人権意識の向上を図りました。</li> <li>・中学校で例年2回行っている人権集会を活用して、映画芸術の振興を資する目的として開催しました。</li> </ul> <p>(6) 社会教育団体等への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA、婦人会、ユネスコ、文化協会、ボーイスカウト、ガールスカウト、B-Net子どもセンターへ支援を行い、各団体の活動を助成しました。</li> </ul>
---	----------------------------	--

<p><b>2 史跡本佐倉城跡調査整備事業（文化財班）</b></p> <p>国史跡本佐倉城跡の活用に向けて発掘調査、調査整備の充実を図り、本佐倉城跡の周知、普及に努めます。</p> <p>(1) 整理作業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成20年度に発掘調査した城山郭帯曲輪90㎡及び東山馬場通路補足178㎡の成果を取りまとめます。</li> </ul> <p>(2) 報告書刊行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の整備事業の基礎資料となる、平成16年度～平成20年度調査分の発掘調査報告書を刊行します。</li> </ul> <p>(3) 整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東山虎口西側斜面の修復工事及び施工監理を実施します。（斜面吹付工524㎡、通路舗装工178㎡）</li> </ul> <p>(4) 現地見学会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発掘調査成果・整備進捗状況等についての現地見学会を「酒々井ふるさとガイドの会」、「佐倉市」と共同で行います。</li> </ul>	<p>5</p> <p>5</p> <p>5</p> <p>3</p>	<p>(1) 整理作業</p> <p>平成20年度に発掘調査した城山郭帯曲輪90㎡及び東山馬場通路補足178㎡の成果を取りまとめました。</p> <p>(2) 報告書刊行</p> <p>今後の整備事業の基礎資料となる、平成16年度～平成20年度調査分の発掘調査成果を取りまとめ、『本佐倉城跡発掘調査報告書Ⅲ』として3月25日に刊行しました。</p> <p>(3) 整備工事区域</p> <p>種子吹付による斜面修復工（524㎡）及び樹皮舗装による通路舗装工（178㎡）を行い、史跡の保存を図りました。また入札時の差額を有効利用し、東山虎口の樹木伐採・通路植栽及び城山郭の切株除去について事業を先行・追加して行いました。</p> <p>(4) 現地見学会</p> <p>2月13日に佐倉市・酒々井ふるさとガイドと共同で現地説明会を実施した。雨天にもかかわらず、28名の参加を得、本佐倉城跡の周知と整備事業の成果を公表することができました。</p>
---	-------------------------------------	--

<p>(5) 周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館、本庁舎玄関において本佐倉城跡や周辺関連遺跡のパネル、出土遺物の展示を行います。</li> </ul> <p><b>3 史跡ウォーキング（文化財班）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「歴史のまち酒々井」をアピールするため、町内に数多く所在する寺社、史跡、名所、旧跡等の貴重な文化財をめぐるウォーキング事業を各種団体と協働で実施し、町内外へ向けて周知を図るとともに、町の観光振興・交流人口の増加をはかります。</li> <li>＜予定＞10月25日（日）</li> <li>・残部数がわずかになったため、『酒々井ガイドマップ』の増刷（3,000部）を行います。</li> </ul> <p><b>5 スポーツ・レクリエーションの推進（社会体育班）</b></p> <p>町民のニーズにあったスポーツ・レクリエーションを展開するとともに、健康づくりや仲間づくりの場を提供し、健康増進・体力の維持向上を図る。</p> <p>(1) スポーツ・レクリエーション祭（10月11日開催予定）</p> <p>各種体育団体等が中心となり、実行委員会を組織し企画・運営を行います。事前に生涯スポーツ教室を行い、参加しやすい体制づくりをします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施種目 綱引き、コーディネーショントレーニング、バドポン、ソフトバレーボール、体力測定、グラウンドゴルフ、ディスクゴルフ、食育コーナー、昔の遊びコーナーなど</li> </ul>	<p>4</p> <p>4</p> <p>3</p>	<p>(5) 周知普及</p> <p>公民館ロビー（周辺関連遺跡の出土遺物に展示替え）、役場本庁舎玄関にて展示を実施し、来庁者への周知が図られました。</p> <p>10月25日に本佐倉城跡を中心に周辺関連史跡を解説付団体歩行でめぐる（引率・解説は酒々井ふるさとガイド及び郷土研究会）ウォーキングを実施しました。開催にあたっては各種団体と協力し、地域住民による「おもてなし」や朝市まつりも同時に開催しました。168名の参加を得、本佐倉城跡の周知や「歴史のまち酒々井」としてのアピールが行えました。</p> <p>また残部数がわずかになった『酒々井ガイドマップ』を文化財の周知・普及資料として配布を行うため、内容を一部更新して増刷（3,680部）を行いました。</p> <p>(1) スポーツ・レクリエーション祭（10月12日開催予定）実行委員会を組織し、企画・運営を行いましたが、新型インフルエンザ感染防止のため中止としました。</p>
--	----------------------------	--

<p>(2) 生涯スポーツの推進</p> <p>体育指導委員が中心となり、誰でも気軽に取り組める軽スポーツの普及を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施事業 ウォークラリー大会、軽スポーツ大会・教室など</li> </ul> <p>(3) 健康と体力づくりの推進</p> <p>健康体力づくり推進員が中心となり、ウォーキングを主体とした事業を年4回実施し、健康づくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施事業 町内ウォーキング、砂浜ウォーキング、ハイキングなど</li> </ul> <p>(4) 競技スポーツの向上</p> <p>体育協会が中心となり、各種スポーツ大会を開催し競技力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施事業 印旛郡市民大会の選手派遣、各競技団体による町民大会など</li> </ul> <p>(5) 体育施設の有効利用</p> <p>既存体育施設を効率的かつ有効に活用しながら、スポーツ・レクリエーションに親しむ場の提供を行います。</p> <p>また、平成19年度で実施した、町体育館の耐震診断に基づき安全・安心な生涯スポーツ活動の中核となる施設整備を平成25年度を目途に進めます。(耐震補強、改修など)</p>	<p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>(2) 生涯スポーツの推進</p> <p>体育指導委員が、企画・運営を行い、気軽に取り組める軽スポーツの普及を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施事業 ウォークラリー大会（5月・95名）、軽スポーツ大会・教室（3月・雨天中止）</li> </ul> <p>(3) 健康と体力づくりの推進</p> <p>健康体力づくり推進員が、企画・運営を行い、健康づくりや仲間づくりの場を提供しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施事業 町内ウォーキング（4月・42名）、いすみなぎさウォーキング（5月・69名）、ハイキング（11月・3月雨天中止、88名）</li> </ul> <p>(4) 競技スポーツの向上</p> <p>体育協会各専門部が、企画・運営を行い、各種スポーツ大会を開催し競技力の向上を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施事業 各種大会に述べ1,922名の参加があり、印旛郡市民体育大会に266名の選手団を派遣しました。</li> </ul> <p>(5) 体育施設の有効利用</p> <p>社会体育施設、学校体育施設の既存施設を有効活用することにより、スポーツ・レクリエーションに親しむ場を提供しました。(利用登録団体 40団体 登録者 861名)</p> <p>また、町体育館の今後の方向性を検討するための、検討委員会を設置することを決めました。</p>
---	-------------------------------------	---

<p>6. チャレンジ目標</p> <p>(1) ゆめ半島千葉国体デモンストレーションとしてのスポーツ行事</p> <p>平成22年度に開催される、ゆめ半島千葉国体の成功を目指し関係団体で構成する実行委員会を立ち上げ、円滑な運営を図ります。</p>	<p>5</p>	<p>(1) ゆめ半島千葉国体デモンストレーションとしてのスポーツ行事</p> <p>平成22年度に開催される、ゆめ半島千葉国体の円滑な運営を行うための実行委員会を関係団体の協力を得て、12月3日に15名の委員で組織した。</p>
--	----------	---